

ネットトラブルの実態やネットモラル向上の啓発等を目的として毎月配付します。

偽情報やデマに惑わされないために

インターネットやSNSでは、真実と異なる情報や誤解を招くデマが拡散されることがあります。特に、話題性のあるニュースや災害時の情報は、正確な確認がされないまま広まることが多く、場合によっては人々を混乱させたり、不安をあおったりする原因になります。そのため、子どもたちにも情報を鵜呑みにせず、冷静に判断する力を身につけることが大切です。

まず、情報の発信元を確認しましょう。公式機関や信頼できるメディアからの情報かどうか、記事の執筆者や引用元が明確かをチェックすることが重要です。また、一つの情報だけでなく、複数の情報源を比較し、検証する習慣をつけるよう伝えましょう。

さらに、「拡散する前に本当に正しい情報か？」と考えることも大切です。誤った情報を広めてしまうことで、他人に迷惑をかける可能性があることを考えながら、慎重に行動しましょう。冷静な判断力を持ち、正しい情報を見極めることが、デジタル社会を生きる上で必要なスキルとなります。



参考資料

「総務省 上手にネットと付き合おう！安心安全なインターネット利用ガイド」

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/

※上記情報は、2025年2月時点の内容となります。